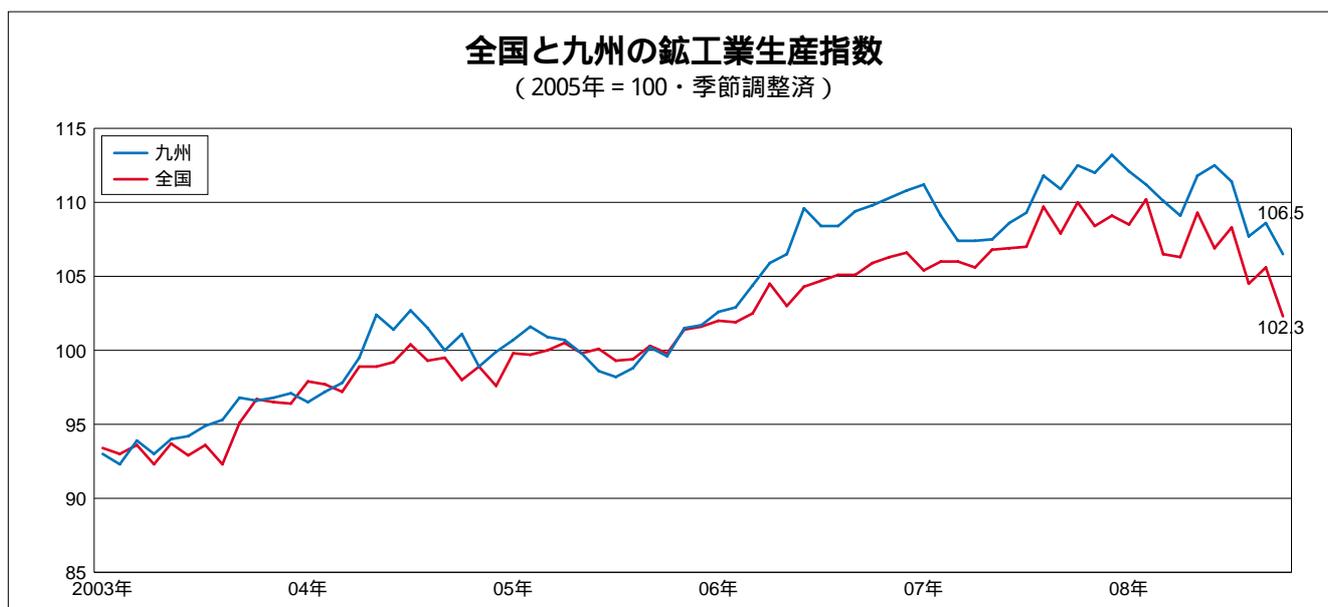


九州の最近の経済動向

[鉱工業動向]生産は低下傾向

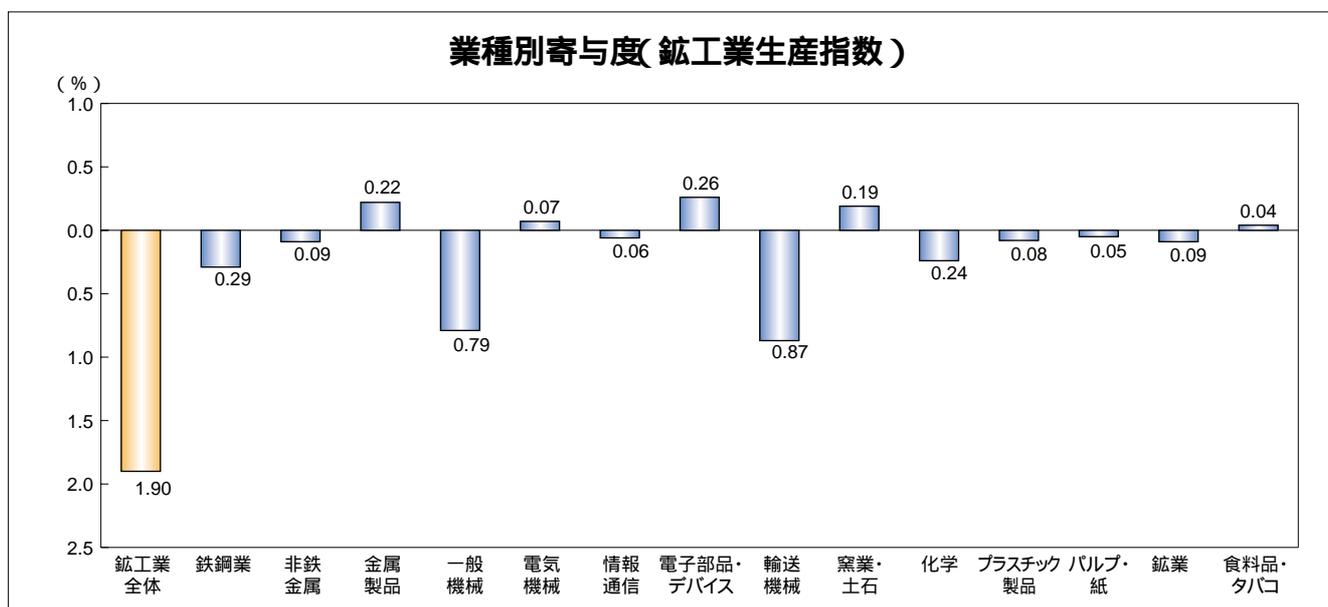
2008年10月の九州の鉱工業生産指数(季節調整済)は、前月比1.9%低下し106.5となり、生産は低下傾向で推移しています。



(出所) 経済産業省、九州経済産業局

[業種別動向]輸送機械や一般機械が大きく低下し鉱工業全体を押し下げる

鉱工業生産指数の2008年10月の動き(前月比)を業種別で見ると、電子部品・デバイス、金属製品、窯業・土石製品などは上昇しましたが、輸送機械、一般機械、鉄鋼業などが低下し、前月比で鉱工業全体は1.90%低下しました。



(出所) 九州経済産業局

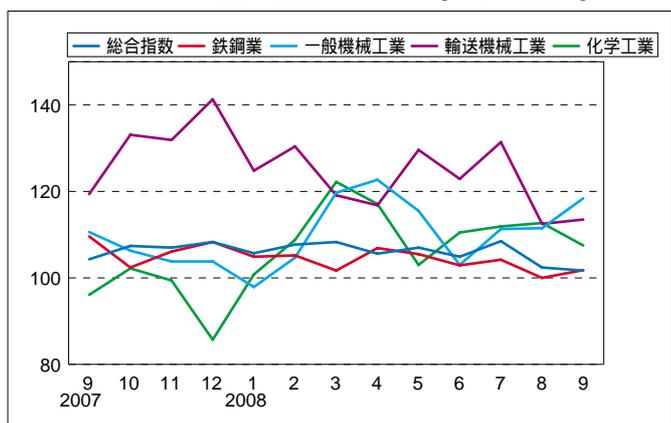
福岡県の最近の経済動向

[福岡県の景気].....足踏み状態続く

新設住宅建設は、法改正の影響を受け大きく落ち込んだ反動増から前年を上回り、公共投資も前年実績を上回りました。しかし、企業部門は生産活動が弱含んでいる他、企業倒産も増加傾向であるなど、減速感が強まっています。また、家計部門は雇用環境の悪化の影響もあり大型小売店販売額が前年を下回り、個人消費は力強さを欠いた状態が続くなど、福岡県の景気は総じて足踏み状態にあると言えます。

[生産活動].....化学などが低下し前月比0.7%低下

福岡県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)

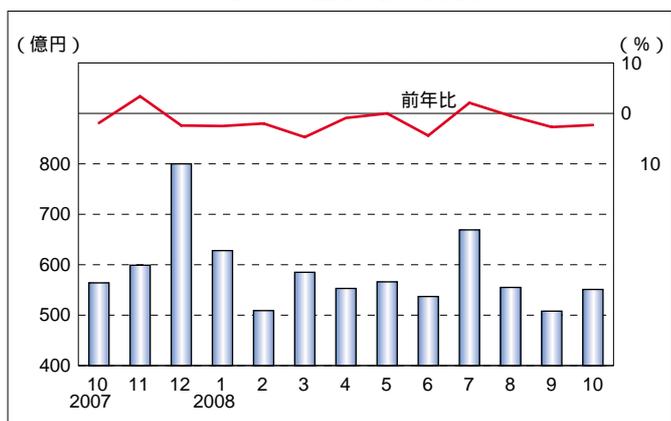


(出所)福岡県

9月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きを見ると、生産指数は前月比0.7%と2ヵ月連続で前月を下回り、101.7となりました。主要産業では、一般機械や輸送機械は上昇しましたが、化学などは低下しました。

[大型小売店].....衣料品の動き鈍く前年比マイナス

福岡県の大型小売店販売額



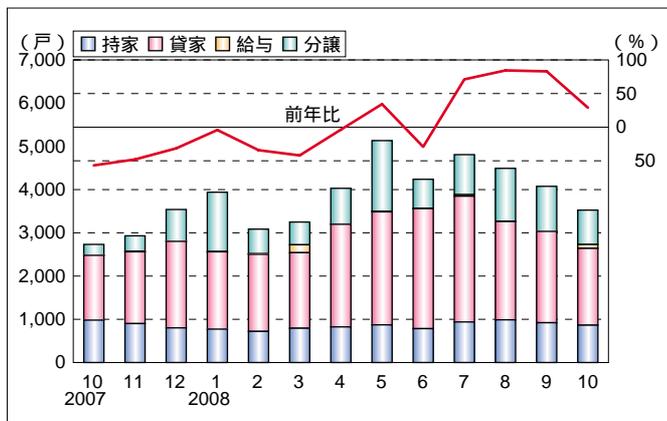
(出所)九州経済産業局

10月の県内大型小売店販売高は、気温が高めに推移したため重衣料の動きが鈍く、前年比2.3%減の552億円となりました。

業態別にみると、百貨店では飲食料品は物産展効果などで前年を上回りましたが、衣料品は低調で販売高は同5.9%減となりました。また、大型スーパーは衣料品は低調でしたが飲食料品が同3.5%増で、販売高は同1.1%増となりました。

[住宅建設] 4 カ月連続で前年を上回る

福岡県の新設住宅着工戸数

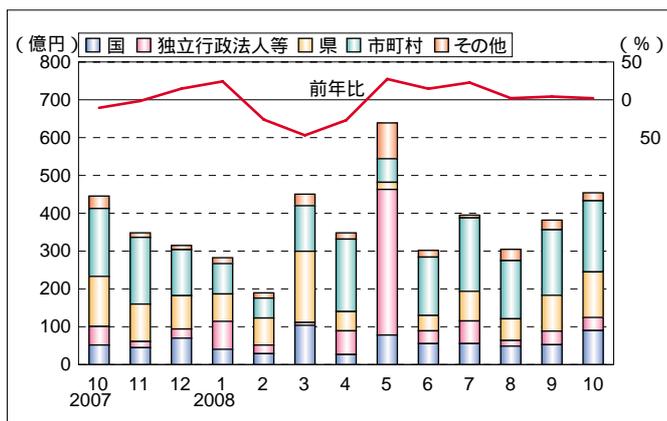


(出所)国土交通省

10月の新設住宅着工戸数は、持家で前年比11.9%減の864戸となったものの、貸家で同18.5%増の1,776戸、分譲で同215.5%増の795戸となり、全体では同29.0%増の3,526戸と、法改正により大幅に落ち込んだ前年の反動から4カ月連続で前年を上回りました。

[公共工事] 請負金額は6カ月連続で前年を上回る

福岡県の公共工事請負高

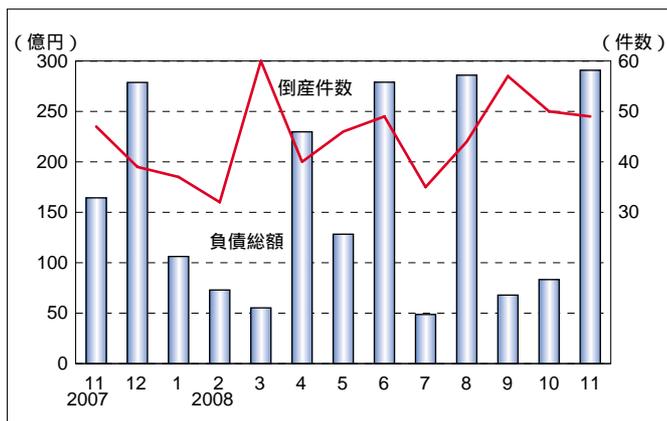


(出所)西日本建設業保証

10月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比5.3%減の1,065件、金額が同1.9%増の454億円と、請負金額で前年を上回りました。発注者別の請負金額をみると、「独立行政法人等」で同29.4%減、「県」で同9.1%減となったものの、「国」で同74.0%増、「市町村」で同4.7%増となり、全体では6カ月連続で前年を上回りました。

[企業倒産] 大型倒産により、負債総額が前年比大幅増加

福岡県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

11月の福岡県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数は前年比4.3%増の49件、負債総額は同77.0%増の290億8,000万円と、不動産業の大型倒産の発生により、負債総額は前年を大幅に上回りました。

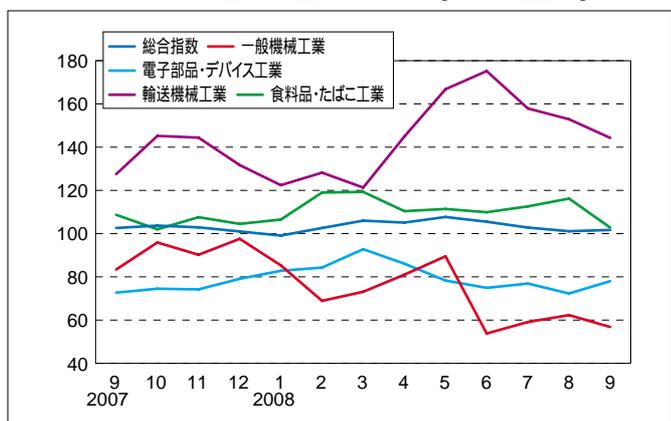
熊本県の最近の経済動向

[熊本県の景気].....減速感続く

生産面では、内外需要の減少を背景に、素材関連で弱い動きが続いており、機械関連の業種でも減産の動きが広範化しています。また、公共投資や住宅投資では低水準での推移となっている他、個人消費も、雇用者所得の伸び悩みや景気の先行き不透明感などで弱含んだ状態が続いており、熊本県の景気は、総じて減速感が続いています。

[生産活動].....電子部品などが上昇し前月比0.6%増

熊本県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)

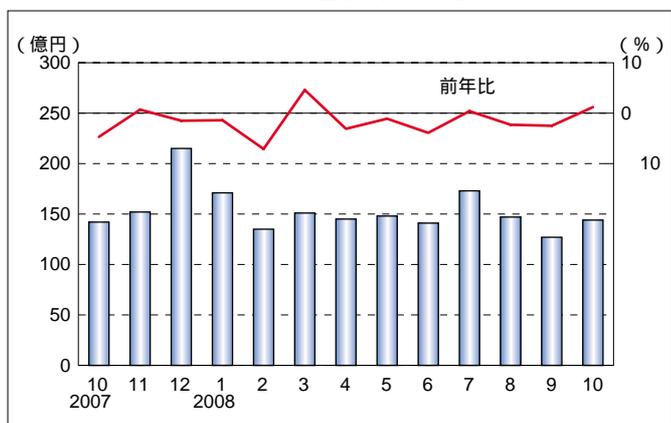


(出所)熊本県

9月の鉱工業生産指数(季節調整済)の動きを見ると、生産指数は前月比0.6%増加し101.7と、4カ月ぶりに上昇しました。主要産業では、食料品・たばこや輸送機械などは低下しましたが、電子部品・デバイスなどの業種で上昇しました。

[大型小売店].....飲食料品が伸びて1.2%増

熊本県の大型小売店販売額



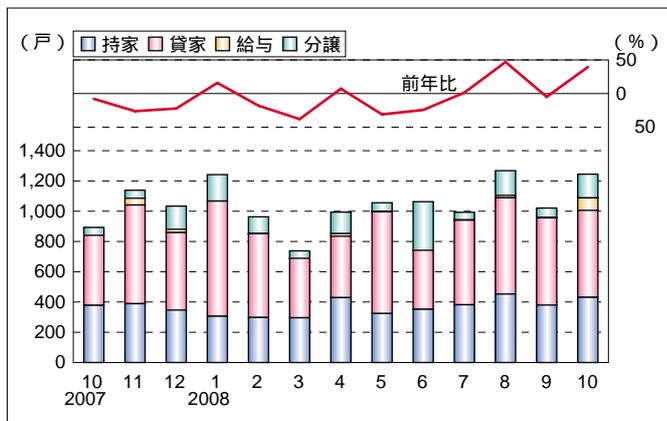
(出所)九州経済産業局

10月の県内大型小売店販売高は、衣料品は低調でしたが、飲食料品は好調だったため、前年比1.2%増の144億円と前年実績を上回りました。

商品別にみると、飲食料品は同3.9%増と前年を上回り、衣料品は同3.0%減少しました。

[住宅建設] 分譲マンションの増加等で、前年比増加

熊本県の新設住宅着工戸数



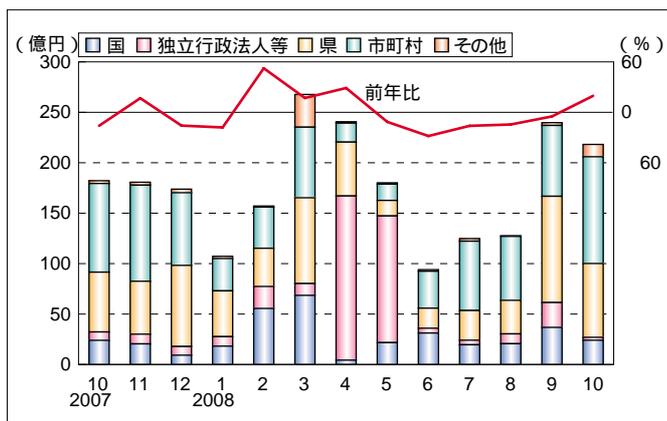
(出所)国土交通省

10月の新設住宅着工戸数は、持家で前年比14.0%増の431戸、貸家で同24.2%増の575戸、分譲で同201.9%増の157戸となり、全体では同39.4%増の1,245戸と前年を上回りました。

前年に実績がなかった分譲マンションの大幅増加が大きく寄与しています。

[公共工事] 件数、請負金額ともに前年を上回る

熊本県の公共工事請負高



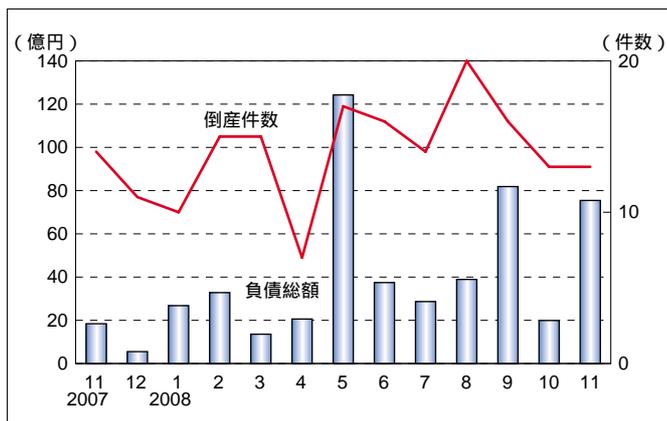
(出所)西日本建設業保証

10月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比27.4%増799件、金額が同19.8%増の218億円と、件数、請負金額ともに前年を上回りました。

発注者別の請負金額をみると、「独立行政法人等」で同65.3%減となったものの、「国」で同0.4%増、「県」で同23.4%増、「市町村」で同20.4%増となり、全発注者合計では6カ月ぶりに前年を上回りました。

[企業倒産] 大型倒産の発生で負債総額が大幅増加

熊本県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

11月の熊本県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年比7.1%減の13件、負債総額は同309.8%増の75億4,500万円と、負債総額で前年を上回りました。

負債額20億円以上の倒産が2件発生したことが、負債総額全体を大きく押し上げています。

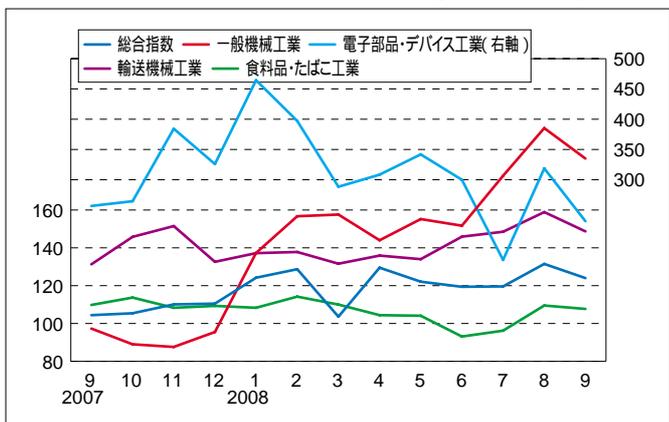
長崎県の最近の経済動向

[長崎県の景気].....停滞感続く

生産面では、輸送機械(造船)などで引き続き高操業が続いているものの原材料高等の影響で採算が悪化傾向にある他、公共投資や住宅投資では低水準での推移が続いており、さらに、雇用・所得環境の厳しさもあって、個人消費も依然として弱含んでいます。さらに円高の影響などで、観光地の入場者数、宿泊客数ともに減少するなど、長崎県の景気は停滞感が続いています。

[生産活動].....一般機械など殆どの業種が低下

長崎県の鉱工業生産指数の推移(季節調整済)

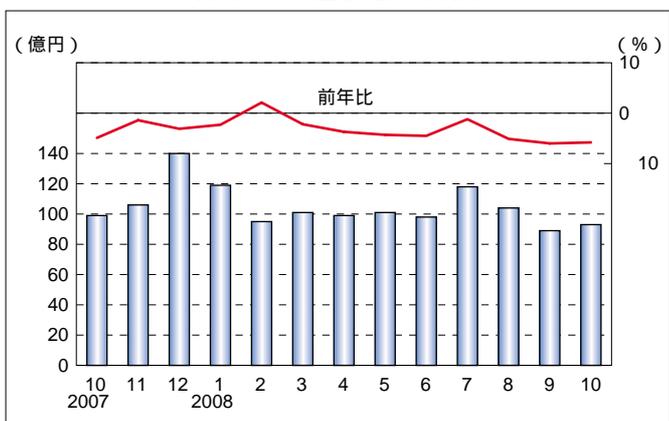


(出所)長崎県

9月の鉱工業生産指数(季節調整値)の動きを見ると、生産指数は124.0と前月比5.7%低下しました。主要産業では一般機械、電子部品・デバイス、輸送機械など多くの業種で低下しました。

[大型小売店].....衣料品、食料品ともに振るわず前年比5.8%減

長崎県の大型小売店販売額



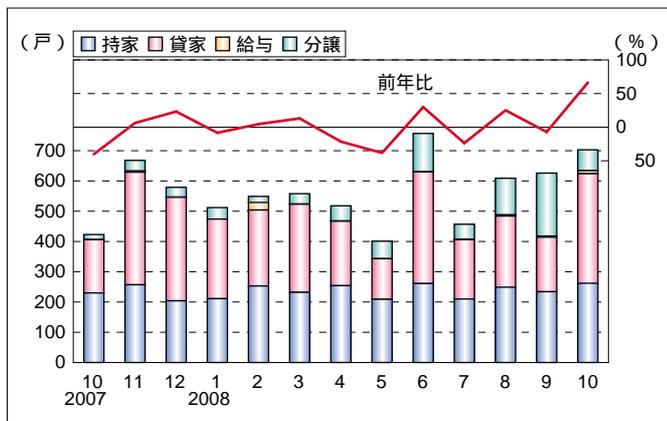
(出所)九州経済産業局

10月の県内大型小売店販売高は、衣料品、飲食料品ともに前年実績を下回り、前年比5.8%減の94億円となりました。

業態別にみると、百貨店では衣料品が同0.9%減、食料品は同3.5%減で、販売高は同3.3%減となりました。また、大型スーパーは、衣料品が同12.6%減、食料品が同5.2%減、全体で同5.8%減少しています。

[住宅建設] 2 カ月ぶりに前年を上回る

長崎県の新設住宅着工戸数

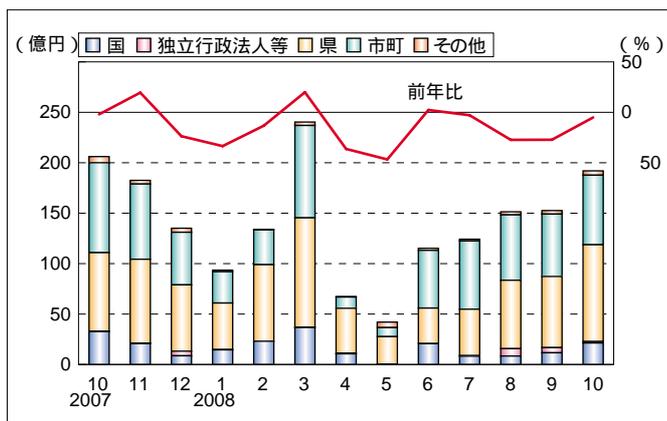


(出所)国土交通省

10月の新設住宅着工戸数は、持家で前年比13.9%増の262戸、貸家で同105.7%増の362戸、分譲で同305.9%増の69戸となり、全体では同66.2%増の703戸と、2カ月ぶりに前年を上回りました。

[公共工事] 件数、請負金額ともに前年を下回る

長崎県の公共工事請負高



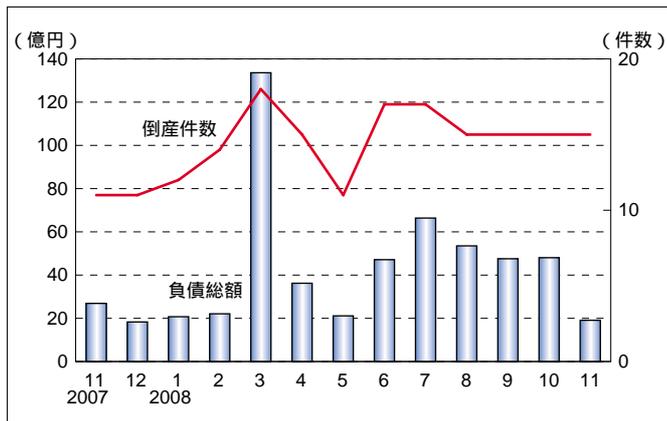
(出所)西日本建設業保証

10月の公共工事保証請負状況(保証ベース)は、件数が前年比0.6%減の496件、金額が同6.9%減の192億円と、件数、請負金額ともに前年を下回りました。

発注者別の請負金額をみると、「独立行政法人等」で同389.7%増、「県」で同23.1%増となったものの、「国」で同34.7%減、シェアの大きい「市町」で同22.7%減となり、全体を押し下げたため、全発注者合計では4カ月連続で前年を下回りました。

[企業倒産] 負債総額で前年を下回る

長崎県の倒産状況



(出所)東京商工リサーチ

11月の長崎県の企業倒産(負債額1,000万円以上)は、件数が前年比36.4%増の15件、負債総額が同29.0%減の19億900万円と、負債総額で前年を下回りました。